

第 11 回遊佐町立学校適正整備審議会 会議録

会議日時 平成 31 年 3 月 6 日（水曜日） 18 時 30 分～19 時 00 分

会議場所 遊佐町役場 防災センター 2F 会議室

出席者 伊藤 順一（遊佐町小中学校長会会長）
松本 三也（遊佐町小中学校長会）
太田 くみ（蕨岡まちづくり協会）
佐藤 憲三（遊佐地域づくり協議会）
眞嶋 一（稲川まちづくり協会）
伊藤 悦子（西遊佐地区まちづくりの会）
佐藤 浩毅（吹浦地区まちづくり協議会）
今野 博義（蕨岡小学校 P T A 会長）
川俣 善幸（遊佐小学校 P T A 会長）
高橋 智（藤崎小学校 P T A 会長）
阿部 勝志（高瀬小学校 P T A 会長）
高橋 太一（吹浦小学校 P T A 副会長）
那須 正幸（遊佐中学校 P T A 会長）
伊藤 新一（遊佐中学校教育後援会会長）
伊藤 淳子（杉の子幼稚園園長）
佐藤 美紀（前遊佐中学校 P T A 副会長）

欠席者 小田原 裕（高瀬まちづくりの会）
池田与四也（遊佐町総務課長）

傍聴人 山形新聞社 1 名 他 4 名

協議事項 (1) 第 10 回遊佐町立学校適正整備審議会会議録の承認
(2) 意見交換
最終答申（案）について
(3) 遊佐町立小学校適正整備に関する答申

協議内容の概要

教育課長 皆さんこんばんは。今日はお忙しい中夜分お集まりいただきましてありがとうございます。先日から議会が始まっておりますので、今日はこの防災センター、狭い中ではありますが 1 年間協議していただいた中ですので、さらに身近になっていただいて最後答申に至っていただければと思っております。それではただいまから第 11 回町立学校適正整備審議会を始めさせていただきます。初めに伊藤会長よりごあいさつをいただきたいと思います。

伊藤会長 改めましてこんばんは。本日は年度末の大変お忙しい中、第 11 回遊佐町立学校適正整備審議会にご参集いただきましてありがとうございます。昨年 2 月 15 日を皮切りに遊佐町教育委員会から諮問を受けました。遊佐町立小学校適

正整備に関しまして、これまで、小中一貫教育の推進に関する研修会を挟んで11回の審議会を開催して参りました。また2回のアンケートも行なわせていただいたところでありまして、小学校以下の保護者の意見を十分反映することもできたのではないかと考えておるところでございます。この間審議会委員の皆さんからは忌憚のない様々な意見もいただきまして本当にありがとうございます。ここに至りまして、審議会として一定の意見の集約ができたのではないかと私は考えておるところでございます。先にお送りしておりました最終答申案文等について、協議の中でご意見等がございましたらいただきたいと思いますのでよろしくご協議のほどをお願いいたします。

教育課長 ありがとうございました。続きまして、経過報告を事務局からさせていただきます。前回2月21日に開催されました第10回審議会の経過でございますが、前回ははじめに1月18日に開催されました第9回審議会の経過を報告し承認を得たあと、資料の説明を行なったところでもあります。資料については2月に実施しましたアンケート調査の結果をまとめたもの、1つはアンケート調査の配布数・回収率等をあらわした一覧表、もう1つがカラーの棒グラフが載っておりますアンケート調査結果、それらを使いまして概要を説明させていただいたところでもあります。その後アンケート調査結果について各委員のご意見を伺い、調査世帯には結果を配布すること、配布にあたっても統合に賛成する方々の意見も載せると了解を得たところでもあります。最後に最終答申に向けました中間答申の訂正箇所を説明しまして、最終答申については次回の開催に合わせ事前に送付することにしたところでもあります。また開催についても3月8日、6日と提案させていただきましたが、その時は決まらなかったものですから後ほど事務局でどちらにするかは通知をして決めさせていただくことになったところでもあります。前回の審議経過については以上になります。引き続き協議に入らせていただきます。本日は2名の方が欠席をしておりますけれども、会議録署名委員については4番佐藤憲三委員と5番の眞嶋一委員になりますのでよろしく願います。それでは伊藤会長より座長をお願いします。

伊藤会長 それでは審議を進めさせていただきます。4. 協議（1）第10回遊佐町立学校適正整備審議会会議録の承認でございますが、修正等気付いた点、なかったでしょうか。
無いようでございます。ご承認いただける方挙手お願いいたします。

（全員挙手）

ありがとうございます。全員挙手ということで承認させていただきます。
続きまして、（2）意見交換、最終答申（案）について、説明をお願いします。

教育課長 今日の会議の前にあらかじめ委員の皆さまには、前回お示しするといった中間答申から最終答申に向けての訂正した案文、それから訂正した箇所を除いて正式に作成したもの、2部を送付させていただいたところでもあります。その後次の開催までに何かご意見がありましたら事務局に連絡をいただくことにしておりましたので、その間いただいたご意見について、まずは説明させていただきます。本日皆さまのお手元に最終答申（案）のコピーを配布させていただいておりますが、その2ページに付帯事項を載せているところがございま

す。ここの③校舎・校地環境の整備に普通教室の増設等と載っておりますが、これらに現遊佐小学校の調理室の増設やトイレの増設も入れてもらいたいとご意見をちょうだいしております。それらについては同じ普通教室も合わせまして、その他の駐車場も含めて全体的に話し合うということになっておりますので、そのために後ろに等と付けておりますので、その中に含めることにさせていただきたいと思ったところであります。なお駐車場の確保については、初めに保護者用のスペースの確保を載せておりましてけれど、特にスクールバスの乗降場所、子どもの方を優先させたいとご意見もございましたので、順番を逆にしているというところであります。最後の※のところ、皆さまに事前に送付したもののについては⑨を載せておりますが、※を⑨に持ってきまして、⑨に載せていた「上記の属さない詳細な部分～」を⑧に持ってきたところであります。それから⑥教育後援会組織、前回教育後援組織で「会」が抜けておりましたので1文字追加しております。その他ご意見が無いようでしたらこれで最終答申に向けまして決定させていただきたいと思っております。

伊藤会長 ありがとうございます。ただ今の事務局の報告に対して、そしてまた冒頭にお話しさせていただいたようにこの答申の案文、皆さんお読みいただいたと思いますが、何かご意見等あればお願いいたします。

今野委員 付帯事項、追加するかしないかは皆さんでご検討いただきたいのですが、⑦放課後の居場所の確保等、ということで放課後子ども教室、放課後児童クラブの一層の充実と書いてあるのですが、例えばどういう形になるか分かりませんが、その放課後子ども教室、放課後児童クラブに通うにあたっての放課後の子どもたちの足、バスといったものについてはきちんと考えていただきたいということが1点、それから⑧に仮称ですけれども新校開校準備委員会、こちらで十分に協議を行なっていただくものについては問題ないと思うのですが、それについてもきちんと地域や保護者の意見を十分反映させていただけるような仕組みが必要と私は感じました。

伊藤会長 ありがとうございます。今、今野委員の申し入れございましたけれども、事務局。

教育課長 ⑦放課後の居場所の確保等につきましては、以前からお話、ご要望がございましたので当然、そのためにこの項目を載せたところであります。内容につきましては子どもたちの送迎については通学の手段がスクールバスになりますので、スクールバスの送迎という形で各集落でバス停を作りますけれど、その前に放課後の居場所であります、放課後子ども教室や放課後児童クラブの場所まで、そこの通う子どもたちについては送る体制をとらせていただきたい。それは前々から思っておりましたので、合わせて準備委員会等でそれも協議していただくことになろうかと思えます。準備委員会の選任につきましても、地区の皆さま方やPTA代表の方々を含めてそれぞれ検討することになろうかと思えますのでその中で連携をとりながら十分調整していきたいと思っております。

伊藤会長 では、そのように丁寧に取り扱っていただければありがたいと思えます。その他ございますでしょうか。無いようでございますので、それでは最終答申（案）について、皆さまご承認いただけますでしょうか。挙手お願いします。

(出席者 16 名中 14 名挙手 1 名反対 1 名棄権)

教育課長 ありがとうございます。それでは答申(案)を答申という形で答申書の準備を分りました。休憩時間を取ろうかと思いましたが、事前に印刷はしておりますので、もしご意見がありましたら訂正をするつもりでございました。

伊藤会長 無いようです。

教育課長 そのまま会長から教育長に答申書の提出をお願いしたいと思います。

伊藤会長 遊佐町教育委員会教育長那須栄一殿、遊佐町立小学校の適正整備について(答申)、平成30年2月15日付け教第399号にて諮問された「遊佐町立小学校の適正整備について」に対し別紙のとおり答申いたします、平成31年3月6日、遊佐町立学校適正整備審議会会長伊藤新一。

平成30年2月15日に遊佐町教育委員会から諮問を受けた「遊佐町立小学校の適正整備について」に関して、遊佐町立学校適正整備審議会ではこれまで、小中一貫教育の推進に関する研修をはさみ、11回の審議会を開催してきました。また、2回のアンケート調査を実施し、小学生以下の保護者の意見を十分反映するよう努めました。この間、審議会委員の皆様から忌憚のない様々な意見をいただいた結果、遊佐町立小学校の適正整備について審議会として一定の意見の集約をみましましたので、次のとおり答申いたします。

諮問についての答申について、(1)諮問1「遊佐町立小学校の適正配置とされる統合小学校への実施時期等について」(答申)開校までの準備の期間を考慮に入れ、遊佐町立小学校を2023(平成35)年度に、多人数の中で切磋琢磨しながら学ぶことができ、さらにクラス替えのできる学年2～3学級規模となるよう、1小学校に統合されたい。統合新小学校の設置場所は、遊佐町吉出字和田13番地(現遊佐小学校)とされたい。なお、新校開校までの間に複式学級設置校になる学校が生じる可能性が残る。当該校の学校運営に厚い支援策を講じられたい。(2)諮問2「遊佐町立小学校を1小学校にする場合の付帯事項等について」(答申)新小学校の開設にあたっては、「(仮称)新校開校準備委員会」を早期に立ち上げ、教育計画の立案(教育課程編成)、校舎・校地等の学習環境の整備、関連組織その他の整備等、以下の事項について丁寧に協議され、教育環境の充実に向けて予算措置を含めた十分な配慮を図られたい。お願いします。

教育長 どうもありがとうございます。

教育課長 それではここで教育長よりごあいさつをいただきます。

教育長 一言御礼を申し上げます。昨年2月以来1年と1ヶ月、11回の審議会開催を経て、今日最終答申をいただきました。月1回くらいのペースでお集まりいただいたことになります。公私ともに本当に皆さんお忙しい中、大きなご負担をお掛けして今日の結論をいただきましたこと心から御礼申し上げます。本当にありがとうございます。世の中は人生100年の時代が到来し、グローバル化社会は当たり前を受け入れられ、人口減少を伴う少子化が進むなど社会の構造が急激に変わっていきます。現実を素直に受け入れながら今後を模索しなければなりません。先般、生涯学習センターを会場に協働のまちづくり研修会が開催され、まちづくり協議会関係者、学校の先生方、PTAの皆さまと幅広い立場の皆さまにお集まりいただいて熱心にお話し合いをしていただく機会が

ございました。時宜を得た学びの場の設定であったと感謝しております。参加者からは「有意義であった」「時間がもっと欲しかった」「これからも続けて欲しい」等、前向きな声が寄せられております。本町は庄内でいち早くコミュニティ・スクールを立ち上げ、充実した熟議や学校支援体制を核に地域とともにある学校づくりを進めています。コミュニティ・スクールは学校における子どもたちの学びを核に、生涯にわたる学び、地域における学び、共に生きる学びの観点から大人の学びに波及していくものです。豊かな人材の育成を基に確かなつながりへと結び付けていきます。冒頭に申し上げましたように社会が大きく変化していく中、個人の幸福と持続可能な活力あるまちづくりを実現に向けて、生涯にわたる学びが重要になってきます。子どもたちの目線で考えていきますと、コミュニケーション能力を高め、切磋琢磨しながら、関わり合って、楽しく学び、確かな学力の向上を図ることができる環境で夢を持ってチャレンジしようとする自己有用感、自尊感情を育てていくことが大事だと考えます。これからの小中学校の在り方は、まさに持続可能な町のあり方に結びついていきます。本日ちょうどいただきました答申を尊重し、新年度早々、教育委員会の考えをまとめ、総合教育会議の協議を経て統合新校開校の方針を町民に発表したいと考えております。なるべく早い時期に仮称ではありますが、統合新校開校準備委員会を立ち上げ、より良い学びの環境を整える具体的な協議を進めて参りたいと考えています。様々な思い、幅広い考え方があることを重々認識しながら小異を捨てて大同につくことを基本に、新校開校に向けて希望を語り合いながら子どもたちのより良い学びの環境を整えていきたいものと考えております。子どもたちの未来、持続可能な町の将来に向けて、皆さまには今後とも幅広い立場からご指導、ご協力をいただきますようお願い申し上げ、御礼とさせていただきます。本当にありがとうございました。

教育課長

どうもありがとうございました。事務局としては、その他は用意してはございませんが、今の状況について若干お話をさせていただきます。実は小中学校のエアコンの工事の入札が終わりまして、中学校と遊佐小と蕨岡小は環清工業株式会社が工事を行ないます。藤崎、高瀬、吹浦小については土門建設ということで決定いたしました。工期としては7月1日までの予定で行ないますが、何分授業中ということで教室には土日の工事になろうかと思っております。先生方をはじめPTAの皆さま方にもご迷惑をおかけするかもしれませんがご協力のほどよろしくお願いしたいと思います。なお新年度に入りましてから準備委員会の立ち上げも含めてメンバーの選任について、まだ具体的な話はしておりませんが、教育長と事務局で相談をしてまた皆さま方から集まっていってメンバーを決めるかもしれませんし、その場合はねぎらいの場を設けられたらと思っておりますのでその時はよろしくお願いしたいと思います。本当に皆さま方から長い間、1年1ヶ月に及ぶ間、協議をしていただきまして本当にありがとうございました。感謝を申し上げます。以上で遊佐町立学校適正整備審議会全過程を終了いたしましたのでここで終了させていただきます。本当にどうもありがとうございました。